

■日時

2025年5月15日（木）

14:45～16:15

■場所

農学部 2号館21講義室

■発表者・タイトル

大場真己（感染症未来疫学研究センター）**「日本のタヌキの糞便にはどのようなウイルスがいるのか」**

タヌキ (*Nyctereutes procyonoides*) は食肉目イヌ科に分類され、日本全国に広く分布している。タヌキと他の動物は密接な関係にあるにもかかわらず、日本ではタヌキの保有するウイルスに関する詳細な調査は行われていない。そこで、本州の2か所の野生タヌキの糞便サンプルにおける、メタトランスクリプトーム解析を実施した。野生動物の保有ウイルス調査に関する基本的な方法とともに得られた結果について紹介する。



■発表者・タイトル

大松 勉（感染症未来疫学研究センター）**「コウモリ由来感染症について」**

コウモリ（翼手目）は、狂犬病などのリッサウイルス感染症やエボラ出血熱、世界中で問題となったCOVID-19やSARSといったコロナウイルス感染症の原因となるウイルスの自然宿主と考えられている。しかし、なぜコウモリがこのような様々な高病原性ウイルスの自然宿主となりえるのかはわかっていない。そこで、本セミナーではコウモリの生態学的特徴や様々な病原体の疫学、そして新たな研究アプローチについて紹介する。



■ハイブリッド同時開催：Zoom 下記よりご参加ください

<https://tuat-jp.zoom.us/j/84971987293?pwd=LHRpP1r96hcDdIAaV2pyT0I9z2cqdaW.1>

ミーティング ID: 849 7198 7293

パスコード: 406456

<https://web.tuat.ac.jp/~cwmer/index.html>

世話人・問い合わせ先：

諸澤崇裕（魚類・野生動物生態学研究室）tmorosawa@go.tuat.ac.jp

高田隼人（野生動物行動生態学研究室）takadah@go.tuat.ac.jp

小林勇太（森林資源管理学研究室）kobayashiyuta@go.tuat.ac.jp

渡辺将央（生産環境システム学研究室）masahisa-watanabe@go.tuat.ac.jp

平原 俊（森林経営学研究室）hirahara@go.tuat.ac.jp

